ほしグループだより

２０２０.８.１

梅雨の時期が長く、なかなか水遊びができない状態が続いていますが、いつの間にかセミの声が聞こえ始め季節はすっかり夏になりました。先月は子どもたちと一緒に夏祭りを行いました。なのはなさんが考えてくれたゲームや最後にはかき氷もあり子どもたちの楽しそうな笑顔が見られました。これからが夏本番！！
適度に休息をとりながら、体調の変化に気を付け、暑い夏を元気に過ごしていきたいと思います。

【８月の保育のねらい】
・水遊びの約束を守り、水の感触を楽しむ
・身の回りの事を自分で行う
・やりたいことに積極的に参加する

【８月の行事】
・水遊び　　・調理保育～包丁を使ってみそ汁の具を切る(なのはな５歳児のみ)

子どもの様子

カブトムシの世話をしています！！

子ども達と一緒にカブトムシ、コクワガタの世話をしています！毎日観察をして、ごはんが無くなると子どもたちが代えてくれます。日中はなかなかみられませんが、こうした活動を通して命の大切さ、育てる楽しさを知ってほしいと思います。

水遊び！！！

天気が良い日は屋上で水遊びを行っています。ペットボトルで作ったスライダーを使い、上からボールを流してみたり、下に水車を合体させ、水を流し回転させたりと子ども達で工夫しながら遊んでいます！

お兄さんへの憧れ　(子どものつぶやきから)

とある日のお話です。室内遊びをしている時にふと「ぼく、大きくなったら箸を使えるようになりたいな」「H君みたいに箸を使えるようになりたいんだ」とT君。「H君みたく箸を持てるようになるといいね」と保育士が言うと「うん！」と嬉しそうに答えてくれました。このような話を聞けてとてもほっこりしました。身近に年齢の違う子がいることで、日常のふとした瞬間に憧れを持てる体験ができたのだと感じる話でした。